

やる気発生装置

京都市立京都工学院高等学校

高校				
鴨沂	北稜	洛北	紫野	大谷
11/28~	11/28~	11/30~	12/5~	12/4~
2学期期末考査	2学期期末考査	12月考査	後期中間考査	2学期期末考査
2日目	2日目	あと1日	あと6日	あと5日

洛陽工業・伏見工業の2工業高校を受け継いで、専門学科の公立高校として新たに京都工学院高校が開校したのが2016年のこと。僕の中ではまだ新設校というイメージが強いんですが、すでに8年目になっています。毎年、見学させていただくのを楽しみにしている学校です。今年も案内をいただき、もちろん行って参りました。

京阪の深草龍谷大駅から少し坂道を歩けば学校に着きますので、当塾のある高野周辺からの通学は便利です。ただ、電車で行ける安心感は保ちつつ、日常の通学はやはり自転車がお勧めですね。鴨川沿いに下っていく通学路は快適ですし、校門までの坂道も、特に帰りには自転車があると便利です。門を入れてすぐの所、建物の下に設けられた駐輪場には、生徒さんたちの自転車が所せましと並んでいました。ここに通う生徒さんであれば、きっと自転車の整備なんかもお手のものでしょう。

校長に就任されて3年めの大窪先生にお話をうかがいました。この学校が育てたい生徒像として「ホモ・ファーベル（工作人）」という言葉がよく出てきます。何かを「つくる」ために、頭をフル回転させ、手を動かし、仲間と協力し、夢中になれる人間。想像するだけでワクワクするような人物像です。僕は工作そんな得意じゃないので何か作るといってもたかが知れたものですが、たとえ本棚であろうと梱包用の段ボール箱であろうと、自分の手でモノができあがっていく過程にはやはりどこか心躍るものがあります。そんな経験を積み重ねていくために十分すぎる設備・環境がある学校で、行くたびにそれを実感させられます。

ものづくりの圧倒的設備のほかにも、広大なグラウンド、体育館、食堂、天文台など、いくらでも見どころがあって、校内をくまなく見学していたら丸一日あっても足りなさそうです。全てを紹介しきれませんが、「ぜひ一度学校を見に来てほしい」という先生の言葉に間違いはないはずで、「つくる」ことに興味ある人には絶好の環境だといえます。



やはり工学院の生徒さんは、自転車好きが多いのかなあ。駐輪場にはびっしり自転車が並んでいます。



40分ほどかけて見学させて頂きましたが、どこを見てもお伝えしたいものが多すぎて迷います。

当面の教室予定

11/29(水)~12/1(金)

★早朝学習会あります★

7:00~8:10

16:00~22:00

12/2(土)

10:00~12:00

16:00~22:00

※21時以降、教室に生徒が残っていない場合には閉室させていただきます。

※天候や各種感染症の状況等により、変更させて頂く場合があります。

明日 11/30(木)のテスト

学校/学年	教科	
鴨沂 1	現国/数I/公共	
鴨沂 2	英コII/論国文	
北稜 2	歴総合/生物	
北稜 3	現文B/地基礎	
洛北 2	地理/論表II	
洛北 3	古典B	